

# 平成21年第1回定例会 議案説明

今定例会に上程された議案は次のとおりです。

○議案第6号及び7号は、人権擁護委員の推薦につき意見を求めるものです。

○議案第8号は、一般会計の補正予算で、歳入歳出にそれぞれ3,276万余円を減額し、総額をそれぞれ374億4,442万余円とするものです。主な内容は、債務負担行為の補正としてつくば薬科大学設置事業資金補助2億円の廃止、歳出では後期高齢者医療特別会計繰出金2,773万余円及び私立保育所保育運営委託料1,415万余円の増額、国民健康保険特別会計繰出金3億8,935万余円、一本松・茂田線整備事業（C区間）6千万円、公共下水道事業特別会計繰出金2,281万余円及び明野中学校校舎整備事業2,428万余円の減額などです。

○議案第9号は、国民健康保険特別会計補正予算で、主なものは、一般被保険者療養給付費の増額、退職被保険者等療養給付費及び

保険財政共同安定化事業拠出金の減額です。

○議案第10号は、老人保健特別会計補正予算で、主なものは、老人医療給付費の減額です。

○議案第11号は、後期高齢者医療特別会計補正予算で、主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金の減額です。

○議案第12号は、公共下水道事業特別会計補正予算で、主なものは、流域下水道施設関連経費の減額です。

○議案第13号は、農業集落排水事業特別会計補正予算で、主なものは、竹島地区農業集落排水事業（処理施設）の継続費補正です。

○議案第14号は、下館結城都市計画事業八丁台土地区画整理事業特別会計補正予算で、主なものは、土地区画整理事業基金積立金の増額です。

○議案第15号は、介護保険特別会計補正予算で、主なものは、介護従事者処遇改善臨時特例基金積立金の増額です。

○議案第16号は、水道事業会計補正予算で、主なものは、第4次拡張事業費の減額です。

○議案第17号は、統計法の全部改正に伴い、標記条例の統計法の引用条項を改正するほか、定義

規定等、所要の改正をするものです。また、附則にて、筑西市情報公開条例についても所要の改正をするものです。

○議案第18号は、男女共同参画相談員の名称及び報酬額の改正、子育てアドバイザーの報酬額の改正、次世代育成支援行動計画策定委員会委員及び老人ホーム医の報酬の追加、統計調査員の報酬の項目の削除等をするため、条例を改正するものです。

○議案第19号は、人事院勧告に基づく職員の勤務時間短縮に伴い、筑西市職員の給与に関する条例、筑西市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び筑西市職員の育児休業等に関する条例の3条例を改正するものです。

○議案第20号は、平成21年度に限り、地域手当並びに期末手当及び勤勉手当の役職加算分を減額するため、条例を制定するものです。

○議案第21号は、県の事務の権限移譲によるパスポート交付事務の開始に伴い、収入印紙及び茨城県収入証紙の購買を円滑に行うための基金を設置するため、条例を制定するものです。

○議案第22号は、屋外広告物許可申請手数料の改正及び県の事務

の権限移譲による土地改良区等代表者の印鑑証明等交付手数料の追加を行うため、条例を改正するものです。

○議案第23号は、児童福祉法の改正に伴い、国民健康保険の被保険者としていない者に小規模住居型児童養育事業委託児童を加えるため、条例を改正するものです。

○議案第24号は、介護従事者の処遇改善を図るための介護報酬の改定に伴う介護保険料の急激な上昇を抑制するための財源に充てる基金を設置するため、条例を制定するものです。

○議案第25号は、介護従事者の処遇改善を図るための介護報酬の改定に伴う介護保険料の保険料率の改正を行うとともに、介護従事者処遇改善臨時特例基金を財源として、平成21年度から平成23年度までの保険料の上昇分を抑制するため、条例の改正を行うものです。

○議案第26号は、農業集落排水処理施設使用料の人数割の算定を、4月1日現在の世帯員の人数による年1回の算定に加えて、人数の変更があった月の翌月から算定替えを行うため、条例を改正するものです。

○議案第27号は、合併前の4市町の区域ごとに分かれていた水道事業の分区を廃止するため、条例を改正するものです。  
○議案第28号から議案第39号までの12案は、平成21年度の各会計の当初予算です。

## 予算特別委員会の審査から

予算特別委員会は、3月13日、16日の2日間開かれ、平成21年度の一般会計、特別会計及び企業会計における予算を審査し、これら予算はいずれも可決すべきものと決しました。また、18日の本会議においても、原案のとおり可決されました。

委員会での主な審査の内容は次のとおりです。

- ▽デマンド交通システム運行事業、基金管理費、繰上償還の科目別明細及び広域行政経費等について
- ▽友好都市交流事業、男女共同参画事業、広聴事業等について
- ▽文書発送経費、職員健康管理、行政改革推進経費、私有地の賃

借料、入札制度の改善等について

- ▽納税奨励事務費、旧3町に対する都市計画税の賦課、法人市民税の現況、滞納繰越分所得階層別滞納者数等について
- ▽ごみ収集処理費、公害対策事業、清掃関係経費等について

▽夜間休日一次救急診療所の運営、母子保健事業、成人健診及びあけの元気館管理経費等について

- ▽国民健康保険特別会計における前期高齢者交付金、保健衛生普及事業等について
- ▽生活保護者扶助事業、私立保育所保育運営委託、敬老記念品支給事業、地域生活支援事業等について

- ▽商工振興費、都市農村交流事業、国営霞ヶ浦用水事業繰上償還事業、地籍調査事業等について
- ▽道路維持補修費、筑西幹線道路整備事業費、市営住宅維持管理費、スピカビル管理経費、都市再生整備経費、都市計画一般経費等について

- ▽八丁台区画整理事業における保留地の売払い収入、残区画数と値下げの設定基準等について
- ▽駐車場事業における地方債償還元利金の状況について

- ▽浄化槽設置補助事業について
- ▽公共下水道事業における地方債の内容について
- ▽水道事業収益の増加原因、水道事業費用のうち受水費の増加原因及び県との契約水量の見直し等について
- ▽教育振興関係経費、公立幼稚園の委託料の差異、小学校建設事業費、問題を抱える子ども等の自立支援事業、放課後子ども教室推進事業、文化財保護事業、美術館の企画展等について
- ▽市民病院におけるその他の医療収益、入院・外来収益、賃金、地域医療対策事業等について

### 平成21年度予算

総額	655億5,222万4千円
一般会計	349億2,000万円
特別会計	243億552万4千円
国民健康保険事業	121億6,859万5千円
老人保健事業	507万9千円
後期高齢者医療	16億5,102万2千円
公共下水道事業	28億1,608万4千円
農業集落排水事業	10億1,326万2千円
八丁台区画整理事業	3億5,777万4千円
駐車場事業	1億3,074万1千円
介護保険事業	61億970万3千円
介護サービス事業	5,326万4千円
企業会計	
水道事業	44億9,525万円
病院事業	18億3,145万円

#### 【予算特別委員会委員】

◎水柿 一俊 ○吉原 一利  
宮崎 勇 百目鬼 晋  
須藤 茂 堀江 健一  
仁平 正巳 金澤 良司  
尾木 恵子 外山 壽彦  
加茂 幸恵 藤川 寧子  
三浦 讓

(◎委員長 ○副委員長)

